



平成 19 年 12 月 26 日

各 位

会社名 リベステ株式会社
代表者名 代表取締役社長 河合純二
(J A S D A Q ・ コード 8 8 8 7)
問合せ先
役職・氏名 専務取締役 樋口文雄
電話 0 4 8 - 9 4 4 - 1 8 4 9

平成 20 年 5 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年7月19日付当社「平成19年5月期決算短信」にて発表いたしました平成20年5月期（平成19年6月1日～平成20年5月31日）の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 20 年 5 月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期（平成 19 年 6 月 1 日～平成 19 年 11 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	3,333	214	176	173
今回修正(B)	2,657	156	131	42
増減額(B-A)	677	59	45	132
増減率	20.3%	27.5%	25.5%	76.0%
(ご参考)前年度実績 (平成19年5月期中間期)	3,884	98	145	2,001

(2) 修正理由

売上高につきましては、主力事業である開発事業については概ね計画どおり推移しましたが、ホテル事業については、国内宿泊客数は前期よりも伸びてはおりますが、前期より行っておりました近隣アジア諸国に対する営業部門の強化については営業員に欠員が出たことにより当初見通しには届かず1億8百万円の減少となり、その他事業については、事業案件の一つである土地仕入に関して当初の事業計画に大幅な差異が生じたために購入を見送った事等により5億37百万円の減少となったために当初予想より6億77百万円減少の26億57百万円となる見込みであります。

営業利益につきましては、売上の減少に伴う粗利の減少に対し、販売手数料等が抑制できたことにより59百万円減少の1億56百万円と見込まれ、経常利益につきましてはカナダ子会社清算に伴う為替差益等の計上により当初予想に比較して45百万円減少の1億31百万円となる見込みであります。

中間純利益につきましては、上記の理由のほか、税効果会計の影響により当初予想より1億32百万円減少の42百万円となる見込みであります。

2.平成20年5月期 個別業績予想の修正等

(1) 中間期(平成19年6月1日~平成19年11月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	2,500	213	207	205
今回修正(B)	1,937	187	211	117
増減額(B-A)	564	26	3	88
増減率	22.6%	12.2%	1.6%	43.0%
(ご参考)前年度実績 (平成19年5月期中間期)	1,991	199	332	803

(2) 修正理由

売上高につきましては、連結に記載のとおり主力事業である開発事業については概ね計画どおりとなりましたが、その他事業について5億37百万円の減少により当初予想より5億64百万円減少の19億37百万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましても連結記載のとおりで、営業利益につきましては当初予想より26百万円減少の1億87百万円、経常利益につきましては当初予想より3百万円増加の2億11百万円となる見込みであります。

中間純利益につきましては、上記の理由のほか、税効果会計の影響により当初予想より88百万円減少の1億17百万円となる見込みであります。

上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績は種々の要素によりこれら業績見通しとは異なる場合があります。

以 上